

アライの開発スピリット

▼ヘルメットの安全性というのは、その成果を出すには大きなエネルギーを要しながらも、人目には触れることがほとんどないものです。そうした安全性を、全てに優先させるのですから、アライを創るのは地味な仕事です。新型を出す際には快適性をも追求し、人目を引く機能なども付加するのは、当然のことです。しかし、そうした目につく機能の陰には、その数倍もの大きなエネルギーを、人目に触れることのない安全性の為に投入しているのがアライです。頑固で、忍耐強くなければ動まらない仕事です。

▼たとえば、通気性を高めて使い勝手を向上させるのにも、帽体に穴を開ければ、当然、強度は落ちます。だから、軽量化を図りながら強度を増す為の地道な技術開発は、休むことなく積み重ねています。そうした成果のひとつひとつは微々たるもので、試験室での計測や現実の事故事例で検証することは出来ても、ユーザー様の目には触れることのない、目立たない努力の毎日です。▼だが、小さな歩みも、それを続けていると、大きな進化になります。例えば、長い歴史を持つフルフェイスモデル、ラバイド

の帽体で見ると、それが初めて世に出た当時のものと現在のラバイドとは、30%近い軽量化を達成しながら強度は25%増です。無論、その間には使い勝手も大きな進化を遂げ、シールドはアドシス化、内装でも着脱機構の追加、通気性、換

持ってクリアーする安全性も、現実のものになったのです。それも、軽量化を伴ってです。

▼世界の信任を受ける帽体構造、cLcやSuper cLcも、そうした小さな積み重ねの中から生まれたのです。また、最新型のス



新製品 Super-Lの5層構造

ーパーLでは、5層構造のSuper cLcを新たに開発し、通気孔を広げた高い快適性と軽量化を実現しています。以前では夢のまた夢であった技術が、現実になっています。これも、地味な努力を続けていけばこそです。

▼こうした地道な努力を休むことなく続けて向上させた安全性も、常日頃からお世話になるエンジンやブレーキの性能とは違い、万一のことが無ければ必要のないものです。みなさんの目に触れることは、まずないでし

気性の改良などで数多くの快適な機能が付くようになりました。そのための付加物による重量増もあるので、製品では200グラムほど軽くなったに過ぎません。だが、人目に付かないその内側では、それを数段上回る軽量化が、強度を増しながら達成されています。と同時に、往時では考えられない程の厳しさにあるアライ規格を、余裕を

よう。安全至上主義を貫くというのは、きつく厳しいわりに、脚光を浴びることが少ない仕事です。だが、どこかで誰かが観ていてくださるはずだ。アライを創る人たちは、そう考えながら歩みを続けています。

▼アライを手にした際は、こうした地道な働きの積み重ねが人の目に触れぬ内側にあることも思い浮かべてください。



開発スタッフ募集

アライヘルメットでは、新たな開発スタッフを募集します。

応募される方は履歴書、職務経歴書、志望動機(書式自由)を当社人事部宛に郵送してください。

- 職種/製品開発 ●待遇/当社規定による ●勤務地/埼玉県大宮市
- 応募資格/30歳以下、4年生大学、専門学校卒の方で近県在住の通勤可能な方
- 書類郵送先/〒330-0841 埼玉県大宮市東町2-12 人事部 木村まで

電話での応募は受けません。